

事業の流れ

面整備
事業の
実施

住宅
再建
事業
の実施

視点1 事業手法や事業区域の柔軟な見直し

- ▶ 地区特性に応じ、より迅速に事業効果が発現する他の事業手法への転換を図る。
- ▶ 面整備事業区域における災害公営住宅等について事業区域から切り出し、個別に事業を実施

視点2 事業の段階的实施

- ▶ 段階的な施工により早期に住宅再建事業へ着手可能な土地を確保。

視点3 個別事業の契約・発注方法の工夫

- ▶ URへの包括委託、一括発注、CM方式など事務の省力化を図ることのできる仕組みを導入。

視点4 面整備事業から住宅再建事業への円滑な移行

- ▶ 被災者と建設業者のマッチングを早期に行い、面整備事業完了後、直ちに建設工事へ着手できる体制を確保
- ▶ 被災地における建設事業を担うことのできる事業者を確保